

アジアのゲートウェイ機能強化

海外へのゲートウェイとしての大きな役割を果たす空港・港湾の拠点機能の拡大や、陸路の強化も見据えた展開を図る。

多様な手法による都市内の交通混雑の解消【沖縄】

道路整備や改良、自家用車以外の交通手段との機能分担、新たな交通手段の導入、まちづくりや観光施策など、多様な手法の組合せにより、都市内の交通混雑の解消を図る。

地域内（主要都市間）の連携強化【沖縄】

沖縄本島内の広域をつなぐ、新たな高速交通の導入や、高規格道路の整備促進により、沖縄本島内の主要都市間のアクセス性向上、所要時間短縮を図る。

災害に強い地域づくり

リダンダンシーを念頭に置いた高速交通インフラの複線化や、災害時の支援体制整備、防災を考慮したインフラ整備などを推進する。

持続可能な地域社会の実現

条件不利な地域においても、日常生活や移動の面で困ることの無いよう、生活基盤の確保を図る。

カーボンニュートラルの実現

インフラ整備、交通、エネルギーなどあらゆる分野で、脱炭素を念頭においた取組を推進する。

他圏域との連携強化

新たな本州との連絡ルートの整備により、第二国土軸の形成や、九州へのアクセスの複線化による交流の増大やリダンダンシー強化など、多くのメリットが期待される。

地域内（主要都市間）の連携強化

主に人口10万人規模以上の主要都市間を、高速交通体系で結ぶ整備を推進し、九州内の各都市間の交通利便性の格差を解消し、九州内の連携強化を図る。

新技術の開発・活用

交通分野における自動運転技術をはじめ、新技術をインフラ整備などに活用することで、人々にとって満足度の高い交通環境などの整備を推進する。